

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 1 区分
【発行日】 令和 4 年 4 月 26 日 (2022.4.26)

【国際公開番号】 WO2021/029196
【出願番号】 特願 2021-539189 (P2021-539189)

【国際特許分類】

G 0 1 H 9/00 (2006.01)

G 0 8 B 25/01 (2006.01)

【F I】

G 0 1 H 9/00 E

G 0 8 B 25/01 C

10

【手続補正書】

【提出日】 令和 4 年 1 月 19 日 (2022.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光ファイバと、

前記光ファイバから振動パターンを含む光信号を受信する受信部と、

前記光信号に含まれる振動パターンに基づいて、救助要請の発生を検知する検知部と、
を備える、光ファイバセンシングシステム。

【請求項 2】

前記検知部は、前記光信号に含まれる振動パターンに特定の拍子の振動パターンが含まれる場合に、前記救助要請が発生したと判断する、
請求項 1 に記載の光ファイバセンシングシステム。

30

【請求項 3】

前記検知部は、前記光信号に含まれる振動パターンに救助を要請する音声に相当する振動パターンが含まれる場合に、前記救助要請が発生したと判断する、
請求項 1 に記載の光ファイバセンシングシステム。

【請求項 4】

光ファイバから振動パターンを含む光信号を受信する受信部と、

前記光信号に含まれる振動パターンに基づいて、救助要請の発生を検知する検知部と、
を備える、光ファイバセンシング機器。

【請求項 5】

前記検知部は、前記光信号に含まれる振動パターンに特定の拍子の振動パターンが含まれる場合に、前記救助要請が発生したと判断する、
請求項 4 に記載の光ファイバセンシング機器。

40

【請求項 6】

前記検知部は、前記光信号に含まれる振動パターンに救助を要請する音声に相当する振動パターンが含まれる場合に、前記救助要請が発生したと判断する、
請求項 4 に記載の光ファイバセンシング機器。

【請求項 7】

前記検知部が前記救助要請が発生したと判断した場合、前記救助要請が発生したことを報知先に報知する報知部をさらに備える、

請求項 4 から 6 のいずれか 1 項に記載の光ファイバセンシング機器。

50

【請求項 8】

前記検知部は、前記救助要請が発生したと判断した場合、前記光信号に基づいて、前記救助要請が発生した場所を特定し、
前記報知部は、前記検知部が前記救助要請が発生したと判断した場合、前記救助要請が発生した場所に応じて前記報知先を決定する、
請求項 7 に記載の光ファイバセンシング機器。

【請求項 9】

前記報知部は、前記検知部が前記救助要請が発生したと判断した場合、表示部が表示する地図上に、前記救助要請が発生した場所をマッピングして表示する、
請求項 8 に記載の光ファイバセンシング機器。

10

【請求項 10】

光ファイバセンシングシステムによる救助要請検知方法であって、
光ファイバから振動パターンを含む光信号を受信する受信ステップと、
前記光信号に含まれる振動パターンに基づいて、救助要請の発生を検知する検知ステップと、
を含む、救助要請検知方法。

20

30

40

50